

## 笠原よしむね

KASAHARA YOSHIMUNE

県政活動報告

新潟県の今とこれからの  
動きを伝えます。

新潟県議会議員 笠原 義宗

平成26年度新潟県一般会計予算

# 1兆5685億円

中越大震災復興基金償還(3000億円)を除く予算規模  
1兆2,685円(25年比+0.8%)

### 歳入総額

1. 県税	233,170
2. 地方交付税	274,000
3. 地方譲与税	341,700
4. 交通安全対策 特別交付金	572
5. 地方特例交付金	724
6. 国庫支出金	138,654
7. 県債	288,862
8. 使用料及び手数料	12,625
財産収入	3,096
寄附金	5,030
繰越金	160
9. 分担金及び負担金	6,856
10. 繰入金	25,108
11. 諸収入	483,367
12. 地方消費税清算金	52,616

### 歳出総額

1. 人件費	281,920
2. 補助費等	237,241
3. 扶助費	8,707
4. 物件費	35,095
5. 維持補修費	16,114
6. 普通建設事業費	180,972
7. 災害復旧事業費	5,177
8. 公債費	617,173
9. 金融的経費	139,017
10. 繰出金	40,687
11. 積立金	6,087
12. 予備費	300

### 【歳出のポイント】

- 経済・雇用対策に努めるとともに、明日の新潟の飛躍につながる取組
- 教育環境の整備など、選ばれる新潟県づくりを進め、人口の自然減・社会減に対応
- 誰もが健康でいきいきと暮らせる福祉・医療サービスの充実
- 安全・安心で魅力ある新潟県づくりに邁進
- 「効率的な政府」の実現のため「選択と集中」







厚生環境委員会 県内行政視察

総務文教委員会 県内行政視察

主な活動記録

絆づくり委員会 県内外行政視察

茨曾根支部  
後援会創立総会

新産業・雇用対策委員会  
県外行政視察



白根大凧合戦に使う麻綱の原料である大麻の入手が困難になってくると相談を受けました。今後、白根大凧合戦を後世にわたり末永く続けていくためには、麻を確保することが大切であると考え、南区でも大麻が作れないかと模索していたところ、国内では大麻の栽培許可は出ないという結果でありました。小千谷の県議に相談したところ、小千谷の無形文化財『小

千谷縮』の原料は、麻の種類の苧麻ちよまという品種で作られているとお聞きしました。その苧麻はどこでも栽培することができ、小千谷でも一部作られています。大部分は福島県の昭和村で作られており、品質の良い麻を提供しております。そんな中で、笹川邸の歴史を調べていくうちに西側味方は村上藩時代に『苧麻』を栽培して船大工の技術も相まって、船用の大綱を年貢として納めていたことがわかりました。恐らく300年前は苧麻で白根の凧の綱を編んでいたのではないかと考えるに至りました。今後も白根大凧合戦を継続していくために、麻の確保にも力をいれて参りたいと思います。

Profile

産業経済委員会 副委員長 / 自由民主党新潟県支部連合会 広報副委員長  
総合交通・防災対策特別委員会 委員 / 自由民主党新潟県支部連合会青年局 次長

笠原よしむね事務所

〒950-1217 新潟市南区白根1242番地4 白根事務所2階  
TEL.025-378-2335 FAX.025-378-2336 MAIL. yoshimune-kouenkai@apricot.ocn.ne.jp